



**機能**

- 時計
- カレンダー機能(曜日・月・日表示)
- アラーム機能(再アラーム機能付き)
- 日時指定アラーム機能
- 時報機能
- ストップウォッチ機能
- 第2時刻表示機能
- タイマー機能
- ELライト

**商品番号**：AG1345

**取扱説明書**


**製品仕様**

- 平均寿命：±90%以内 (適正使用温度範囲5℃～35℃の場合)
- 動作温度範囲：5℃～35℃
- 電池寿命：新品電池を入れたから約1.5年 (1回ELライト1回/アラーム1回使用)

※本製品は工場にて新品電池を詰め込み済みであり、お買上げいただくまでの期間、内部に充電されているため、お買上げ後、しばらく経たないで電池切れが切れることがあります。

株式会社 三洋電機 CR2025 x1個 製造国：中国

**操作ボタン位置参照図**



[A] ボタン

[B] ボタン

[C] ボタン

[D] ボタン

**防水機能について**

■本製品は3気圧防水です。  
※注意：水圧が高くなると水が入り故障の原因になる場合があります。

	一般的な水泳(浜辺・プール)	水仕事	水浴	ダイビング
3気圧防水	○	×	×	×

**ボタンの操作にご注意**

水に濡れた状態でボタンの操作は、時計内部に水が入り故障の原因となる場合があります。手やボタン部分の濡れていないことを確認してからボタンの操作を行ってください。

**ELライト**

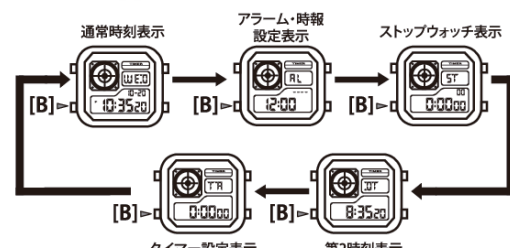
[A] ボタンを押すとELライトが約2秒燃灯します。  
※注意：ELライトは電気を多量に消耗します。多用されると電池寿命が短くなります。必要最小限のご使用をお勧めします。

※注意：電池の電圧が低くなると電圧不十分で作動しなくなります。ELライト点灯時に液晶表示が暗くなったり表示が点滅したりします。故障ではありませんが、お早めに電池交換を行ってください。

※ボタン操作時の電子音のON/OFFは出来ません。

**各モードへの切り替えについて**

通常時刻表示から[B]ボタンを押すことにより下図の順に設定表示が切り替わります。




通常時刻表示 → アラーム・時報設定表示 → ストップウォッチ表示 → タイマー設定表示 → 第2時刻表示

**1 通常時刻表示とカレンダー表示**

**時刻・カレンダーの設定変更のしかた**

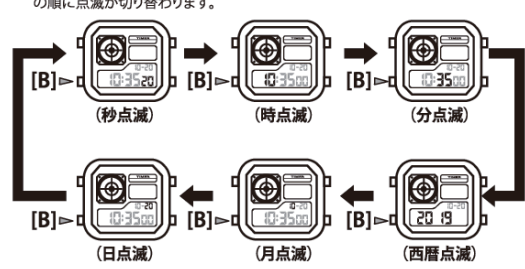
※設定変更は、その都度①から順番に行なってください。

① 通常時刻表示の状態から[C]ボタンを約2秒間押しすると、[秒]が点滅します。[D]ボタンを押すと「秒」が[00]に戻ります。秒が30秒～59秒の時は、「分」が1分進みます。



2秒押し → (秒点滅) → 秒[00]

② [B]ボタンを押すことにより、[秒]→[時]→[分]→[西暦]→[月]→[日]の順に点滅が切り替わります。



(秒点滅) → (時点滅) → (分点滅) → (日点滅) → (月点滅) → (西暦点滅)

③ 点滅時に[D]ボタンを押して設定を変更します。[D]ボタンを押すと進みます。 ※長押しすると早送りできます。

④ ②・③の手順で、設定をする部分を点滅させて変更します。


⑤ 西暦は2000年～2099年まで設定できます。曜日は自動設定です。西暦・月・日の設定に合わせて自動で切り替わります。 ※うるう年も自動で切り替わります。

⑥ [C]ボタンを押して設定を終了します。

※注意：点滅時に約70秒以上ボタン操作を行わない場合、自動的に設定を終了して通常時刻表示に戻ります。この時、途中で設定を変更していた場合は、その変更を確認して時刻設定を終了します。

**12時間/24時間表示の切替えのしかた**

通常時刻表示の状態から[D]ボタンを押して切り替えます。時刻表示の上に、「24H」が表示されているときは、24時間表示です。「24H」が表示がないときは、12時間表示です。



24時間表示 24H

12時間表示 表示なし

**2 アラームと再アラーム機能**

◎アラーム設定には、2種類あります。

**アラーム時刻設定** 毎日設定時刻にアラームを鳴らします。

**日時指定設定** 設定した日時のみアラームを鳴らします。

◎アラーム音は、設定が入(ON)の時に作動します。

◎アラーム音は、約10秒間鳴ります。


◎再アラーム機能は、アラームを止めた後、またはアラームが鳴り終わった後、約5分後に再度アラームを鳴らす機能です。最大6回まで毎5分後にアラームを鳴らします。再アラーム可動中は[SNZ]が点滅します。 ※再アラーム機能は設定が入(ON)の時に作動します。設定方法は、下記の設定説明を参照してください。

◎アラーム音はどのボタンを押しても止まりません。

**アラーム入・切(ON/OFF)と再アラーム入・切(ON/OFF)**

アラームの入・切(ON/OFF)と再アラームの入・切(ON/OFF)の設定は、連動して行います。アラーム設定表示で[C]ボタンを押して切り替えます。アラーム[ALM]表示と再アラーム[SNZ]表示が無い場合は、それぞれの設定が切り(OFF)の状態です。[C]ボタンを押すことにより下図の順で設定が切り替わります。アラームON→再アラームON→アラーム・再アラームOFF


[ALM]と[SNZ]表示が無い状態から[C]ボタンを押すと、[ALM]が表示されます。次に[C]ボタンを押すと[SNZ]が表示されます。次に[C]ボタンを押すと[ALM]と[SNZ]が消えます。



アラームOFF 再アラームOFF → アラームON → 再アラームON


**アラーム時刻設定**

① 通常時刻表示から[B]ボタンを1回押ししてアラーム設定表示にします。




アラーム設定表示

② [C]ボタンを約2秒押しするとアラーム時刻の「時」が点滅します。この時、自動的にアラーム設定が入(ON)になります。[D]ボタンを押して変更します。 ※長押しすると早送りできます。



「時」点滅

③ 次に[B]ボタンを押すと「分」が点滅します。[D]ボタンを押して変更します。 ※長押しすると早送りできます。




「分」点滅

④ ②③で時刻を設定したら、最後に[C]ボタンを押して設定を確認します。

**日時指定設定** ※日時指定の設定を行なった場合は、その設定が優先されます。

上記のアラーム時刻設定の①②③までは同じ操作で時刻を設定します。アラーム設定の③の「分」を設定後に、[B]ボタンを押すと点線の左が点滅しますので、[D]ボタンを押して「月」を設定してください。次に[B]ボタンを押して点線の右二つが点滅したら[D]ボタンを押して「日」を設定してください。最後に[C]ボタンを押して設定を確認します。

※「月」日設定後は、設定された「月」が表示されます。 ※「月」または、「日」のみの設定も可能です。 「月」のみを設定した場合、設定月のみ、毎日アラームが設定されます。 「日」のみを設定した場合、毎月設定日のみアラームが設定されます。



「月」設定

「日」設定

※注意：時間の設定中に約70秒以上ボタン操作を行わない場合、自動的に設定を終了します。この時、途中で設定を変更していた場合は、その変更を確認します。

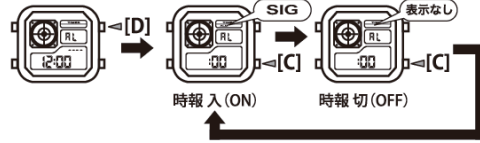
### 3 時報設定の入・切(ON/OFF)

◎時報設定が入(ON)の時、毎時正時にチャイム音が鳴ります。

- 1 アラーム設定表示の状態から[D]ボタンを押します。  
「時」表示が消えて「分」が「00」表示の状態になります。
- 2 [C]ボタンを押すと画面上部に「SIG」が表示されます。  
「SIG」表示で時報設定が入(ON)の状態です。  
「SIG」表示が消えている状態は切(OFF)の状態です。  
[C]ボタンを押すことで設定が切り替わります。

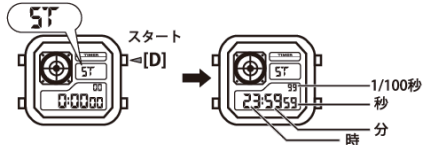
\*時報の時間は、設定変更できません。

アラーム設定表示



### 4 ストップウォッチ機能

#### 計測表示の見方

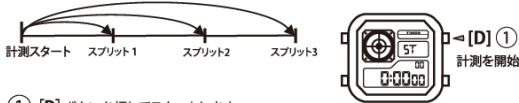


#### 基本操作

- 1 通常時刻表示から[B]ボタンを2回押してストップウォッチ表示にします。
- 2 [D]ボタンを押してスタートします。
- 3 [D]ボタンを押してストップします。  
計測を終了して[0:00 00]に戻す場合は、[C]ボタンを押すとリセットします。
- 4 計測を停止させた状態から継続する場合は、再度[D]ボタンを押すと計測を続きから再開します。
- 5 計測を終了する場合は、[D]ボタンを押してストップしてください。  
[C]ボタンを押すとリセットされます。

#### スプリットタイム(SPL)計測

◎スプリットタイム計測はスタートから各区間までの積算時間(合計時間)を計測します。



- 1 [D]ボタンを押してスタートします。
- 2 [C]ボタンを押すとスタートからの時点までの計測タイムが表示されます。
- 3 再度[C]ボタンを押すと、計測中の表示に戻ります。  
操作②③を繰り返し積算時間を計測します。
- 4 計測を終了する場合は、最後の計測記録を[D]ボタンを押してストップしてください。
- 5 [C]ボタンを押すとリセットされ、表示が[0:00 00]に戻ります。

※注意:[B]ボタンを押し、通常時刻表示やアラーム設定表示などに切り替えても、ストップウォッチ表示でストップしない限り、計測は継続します。

### 5 第2時刻表示機能

◎通常時刻表示とは別に第2時刻を表示します。

#### 第2時刻の時間設定

- 1 通常時刻表示から[B]ボタンを3回押して第2時刻表示にします。
- 2 [C]ボタンを約2秒押すと「時」が点滅し、[B]ボタンを押すと「分」が点滅します。もう一度[B]ボタンを押すと「時」の点滅に戻ります。
- 3 点滅時に[D]ボタンを押して設定を変更してください。  
[D]ボタンを押すと進みます。
- 4 [C]ボタンを押して設定を終了します。

\*長押しすると早送りできます。

※注意:第2時刻は、アラーム設定時刻と連動していません。  
アラーム設定時刻になっても、アラーム音は鳴りません。

※注意:第2時刻設定での12時間/24時間表示の設定変更は出来ません。通常時刻表示と連動の設定となります。

※注意:第2時刻表示の時は、[曜日]と[日付]は表示されません。

※注意:時間の設定中に約70秒以上ボタン操作を行わない場合、自動的に設定を終了します。途中で設定を変更していた場合は、その変更を確認します。

### 6 タイマー機能

◎設定した時間が経過するとアラームが約15秒間鳴ります。

#### タイマーの時間設定

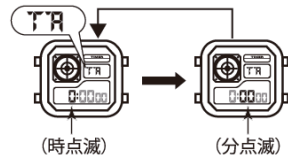
設定時間範囲:1分~24時間00分

- 1 通常時刻表示から[B]ボタンを4回押してタイマー表示にします。  
表示されている時間が現在設定されている時間です。
- 2 [C]ボタンを約2秒押すと「時」が点滅します。  
「時」点滅時に[B]ボタンを押すと「分」が点滅します。
- 3 点滅時に[D]ボタンを押して時間設定を行ってください。
- 4 [C]ボタンを押して設定を確認させます。

※注意:タイマー表示が[0:00 00]の状態から、[D]ボタンを押すと[24:00 00]の設定でスタートします。  
事前にタイマー時間が設定された状態から[0:00 00]にした場合、タイマー終了後、または途中でリセットした場合、事前に設定された時間を表示します。

#### タイマー時間設定時の表示

タイマー設定表示

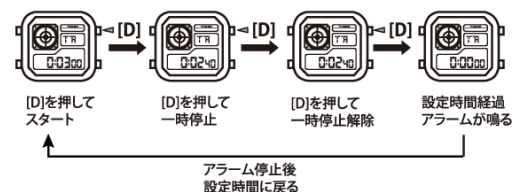


※注意:時間の設定中に約70秒以上ボタン操作を行わない場合、自動的に設定を終了します。途中で設定を変更していた場合は、その変更を確認します。

#### タイマーの使い方

- 1 タイマー時間を設定したら、[D]ボタンを押してスタートします。  
一時停止はもう一度[D]ボタンを押してください。  
再度[D]ボタンを押すと一時停止を解除します。
- 2 途中で最初からスタートしたい場合は、一時停止の状態から[C]ボタンを押すと設定時間に戻ります。
- 3 設定時間が[0:00 00]になると、アラームが約15秒間鳴ります。  
アラーム音はどのボタンを押しても止まります。  
アラーム音停止後は、設定時刻表示に戻ります。
- 4 設定時間を変更する場合は、再度タイマー時間の設定を行ってください。

#### 《設定時間:3分の場合》



※注意:[B]ボタンを押し、通常時刻表示やアラーム設定表示などに切り替えても、タイマーは作動しています。設定時間に達した時にアラームが鳴ります。